

詰将棋教室

出題・六段 近藤正和

【ヒント】

上部脱出を防ぐ。五分で

初段。九手詰。

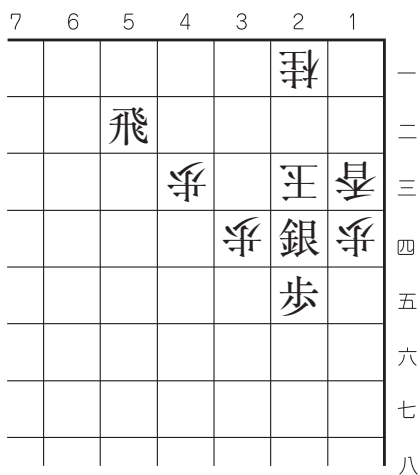
【正解手順】

- 3 二銀 同玉 5 二飛
- 2 三玉 1 三銀成 同銀
- 同角成 同香 2 四銀

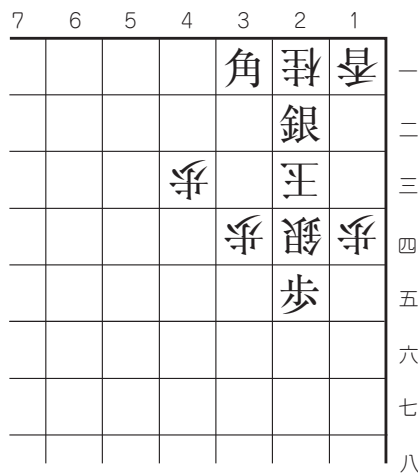
【解説】

- 3 手目を 4 二飛だと、
- 2 三玉 1 三銀成のときに
- 3 三玉で逃げられてしまう。

〈詰め上がり図〉



〈問題〉



持駒 飛 銀

囲碁

囲碁教室

出題・日本棋院

黒先

【ヒント】

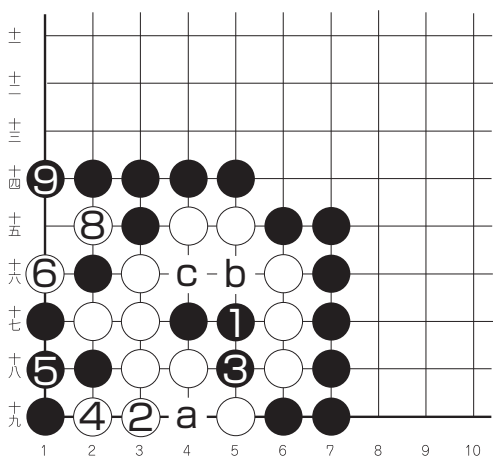
初手はやさしくても、最後まで考えましょう。一〇分で一級です。

【解答】

黒先白死

初手はすぐ分かると思いますが、作者の意図は初手の黒1ではなく、そのあとの白の抵抗に正しく返答できるか否か、を尋ねています。

白2に黒3と切り、白4のアテ以下の攻防がハイライト。白4に黒5とツグ手が捨て石作戦。白6の抜きに、黒7(5)とオク手が妙。



白はさらに8と抜きますが、黒9のサガリが冷静で、これで白死です。初手黒1に白3は、黒2とハネられて白死。この変化は白のがんばりが足りません。また、黒1でbと切る手は、白cとアテられます。黒は1と受けるよりなく、白3と黒三子を取られると、白2のサガリが見合いで失敗です。

